

親子で楽しむ

坂川親水広場を創り育てる会

ニュースレターVol.2

前回（第一回目）は現地見学を行い参加していただいた皆様から広場に対する様々な意見・要望をいただきました。第二回目となる今回は、前回と同じく班ごとに分かれていただき、まず班の中で話し合い、広場でやりたいことを出していただきました。各班から出た意見を大成先生がグルーピングしまとめました。次に、出た意見を参考に広場のこの場所でこんな事がやりたいという「やりたいこと」と「場所」をセットにしたやりたいことマップを班ごとで作成し発表を行いました。

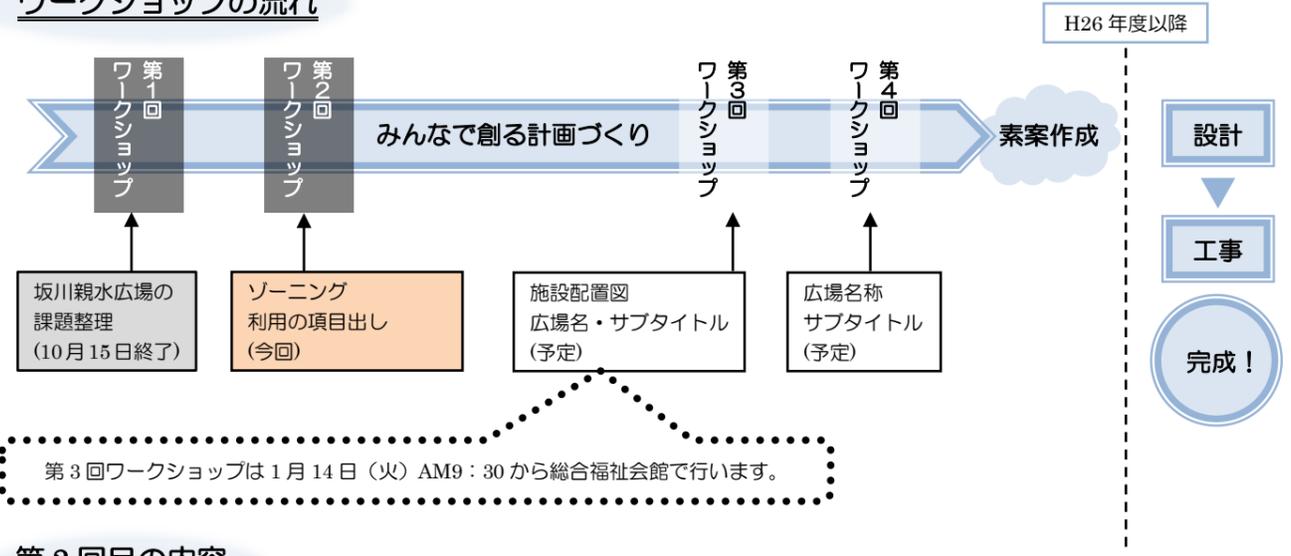
最後に大成先生より全体の意見の傾向などを総括していただきました。

「第2回ワークショップ」を開催しました！

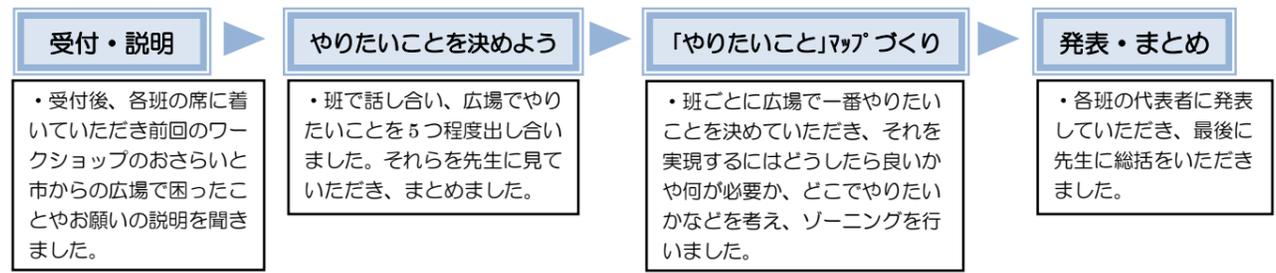
松戸市主催による地域住民・学識者・大学生の参加によるワークショップが始まりました。
第2回が11月19日に開催されました。

参加団体等：上矢切第一町会、上矢切第二町会、中矢切町会、矢切地区子ども会連絡協議会、上矢切第三町会子ども会、下矢切第一町会子ども会、下矢切第三町会子ども会、矢切土地改良区、NPO 法人やきり倶楽部、聖徳大学、松戸市（順不同）

ワークショップの流れ



第2回目的の内容



第1部 グループワーク やりたいことを決めよう

「各班の作業風景」

「先生のまとめ」



→それぞれの班の中で話し合いを行いこの広場でやりたいことを5つ程度出していただきました。各班から出た意見を大成先生にまとめていただき解説いただきました。

第2部 グループワーク 「やりたいこと」マップづくり

「作業風景」



班ごとに広場の「何処で」・「どんなことが」やりたいのかを話し合い「やりたいこと」マップを作成していただき、それとあわせて使い方のイメージイラストを作成しました。素敵なイラストを描いてくださった方、本当にありがとうございました。

各班の「やりたいこと」マップと発表内容



A班

広場のテーマ：「子供も大人も健康広場」

- ・富士山とスカイツリー両方が見える敷地の南端部に高台(展望台)をもってくる。
- ・水が親水広場で最も大事なものであるという事で中央に水で遊べる場所をつくり、更に広場の両脇に休憩スペースを配置する。
- ・水の広場の中央には大きなシンボルツリーを配置する。
- ・道を挟んだ北側の空間はタイヤや丸太等で簡単な遊具を置いて体を動かせる場所とする。



B班

広場のテーマ：「自然の中で水遊びができる広場」

- ・水遊び、眺望、ボール遊びという3つのキーワードを広場に盛り込んだ。
- ・水遊びについては自然の中でというコンセプトから溪流をイメージし、流れの方向を坂川と合わせるために計画地の中央部分を高くした。また、高くなった中央部分については眺望の場とした。
- ・道を挟んだ北側の空間はボール遊びのできる場所として、バスケットゴールを設置した。



C班

広場のテーマ：「素足で遊べる広場」

- ・素足で遊べる場所として水と芝生は欠かせないという事から広場の二要素として水の広場と芝生の広場を配置した。
- ・水の広場の面積を広く確保するために場所は敷地の南側に配置し、それを包み込むような感じで芝の広場を配置し一体的に遊べるような場所とした。
- ・敷地北側の空間は多目的スペースと彩を持たせるための花壇を設置することとした。
- ・全体的には照明の設置が必要。



D班

広場のテーマ：「あそびができる広場」

- ・遊具は一つの安全な範囲の中で遊ばせたいという事から道を挟んだ北側の空間に配置することにした。
- ・中心部分は広場のシンボルにもなり、親水というキーワードもあることから水遊びができる空間を配置した。
- ・ボール遊びは最もスペースを確保しやすい敷地の南端部で行うこととした。
- ・水とボールの異なる遊び場の緩衝空間としてイベント広場を配置し、平時も人々に利用してもらえるように健康遊具設置する。

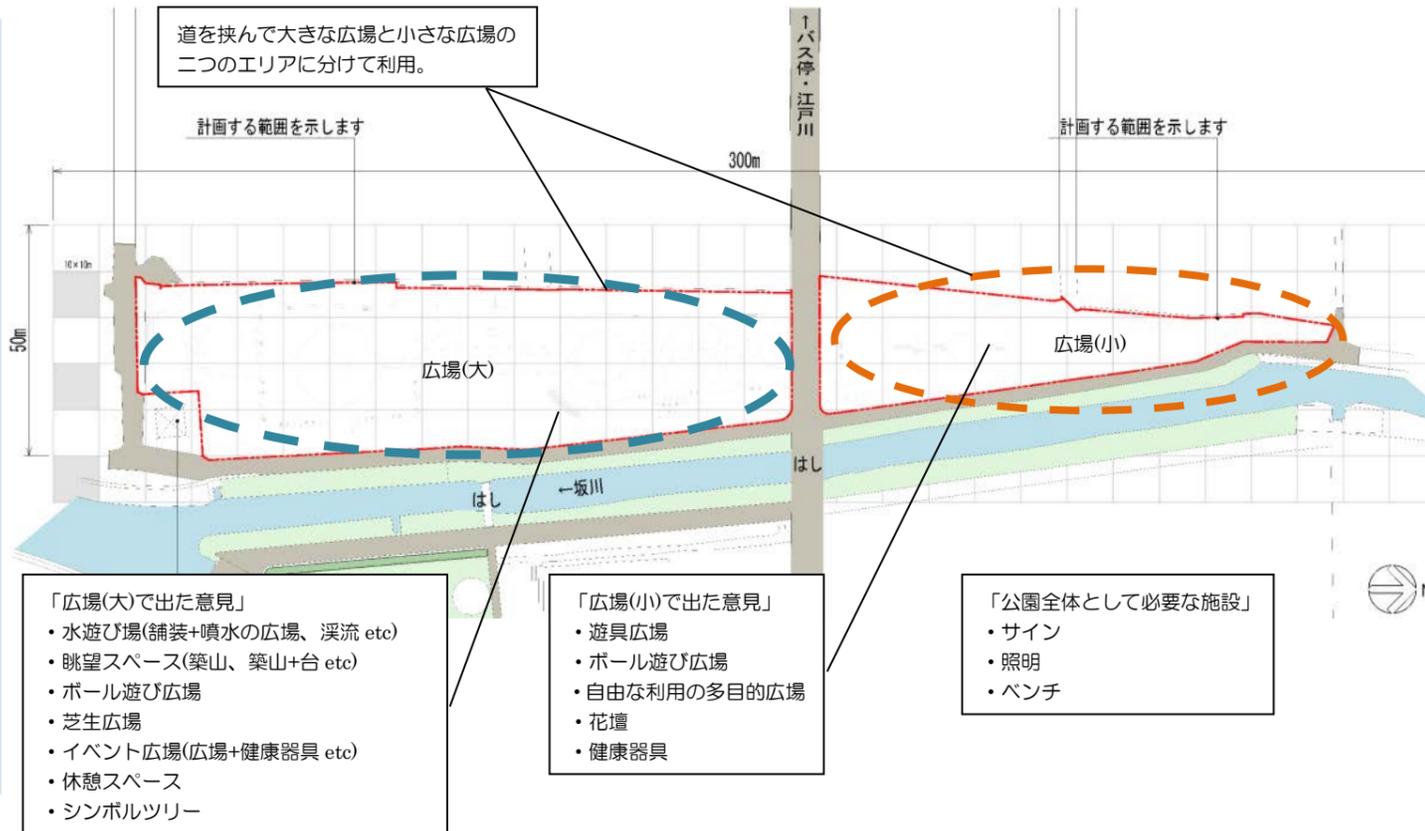
まとめ：水や遊具で遊ぶ、外周をマラソンする。これらはどれも体を動かすことにつながるので、体を動かして健康になるという事をテーマにした広場を考えた。

まとめ：溪流のような自然の中で水遊びがしたいという事から緩やかに蛇行する水路とエコトーンとなるような石積や植栽空間を両側に配置した。

まとめ：子供たちが素足で遊びまわりたいような状況をつくりだすために、水と芝の空間を大規模に展開した。

まとめ：遊びという事に特化し水やボール、遊具、イベントなど様々なあそびができる場所を広場内に配置した。

第二回「まとめ図」ですー！



第二回「意見のまとめ」

＜広場全体に関するキーワード＞
「健康」、「景観・自然調和」、「四季を感じる」

＜ゾーニングに関するキーワード＞
「水」、「高い場所」、「広い場所」

＜施設に関するキーワード＞
「流れ」、「噴水」、「遊具」、「健康器具」
「眺望台」、「築山」、「ベンチ」、「テーブル」、「花壇」
「照明」、「サイン」

＜大成先生のまとめ＞

・「健康」は面白いキーワードだと思いました。体を動かす健康、ゆっくりした時間を過ごす事での心の健康、子供たちが様々な遊びを通して健やかに成長していくという意味での健康、そういったものがどの案にも含まれている気がしました。また、初回から出ていた自然や四季を感じるというのも健康につながると思います。その他に、「水遊び」も4案共通して出ています。「水」、「広い場所」、「高い所」その中に遊具や花壇があるというのが全体的な傾向だと思っています。

